

あとがき

2015年5月20日(水)～23日(土)の4日間、東京国際フォーラムを主会場として第116回耳鼻学会総会・学術講演会を主催させていただきました。慶應義塾大学耳鼻咽喉科学教室としましては今回が4回目の担当ということになりますが、1951年の第52回を故西端驥一教授が担当したのが最初で、その後、1984年に故斉藤成司教授が第85回総会・学術講演会をホテルニューオータニで、2000年には第101回を神崎 仁教授が担当され、明治記念館と明治神宮会館で開催されたことはまだ記憶に新しいことです。宿題報告は村上信五名古屋市長教授による「ウイルス性顔面神経麻痺一病態と後遺症克服のための新しい治療」と宇佐美真一信州大教授による「難聴の遺伝子診断とその社会的貢献」、特別講演は岡野栄之慶應大生理学教授による「iPS細胞技術を用いた中枢神経系および内耳の再生医学と疾患研究」と村木厚子厚生労働省事務次官による「男女ともに働きやすい職場を目指して」、招待講演はD Bradley Welling ハーバード大教授による「Treatment Options and Outcomes in Vestibular Schwannomas」で、いずれも素晴らしい内容で聴衆の感動を呼びました。その他、2つのシンポジウム、1つのパネルディスカッション、臨床セミナーとモーニングセミナーが各10テーマ、ランチョンセミナー15テーマ、そして、一般演題が約580題と大変盛りだくさんの内容で、研修医・医学生や関係者を含めすと約5700名の参加者がありました。ご参加いただきました先生には改めて御礼申し上げます。

さて、今月号は「特集① 突発性難聴とその周辺疾患」と「特集② 味と味覚障害の最前線」の2つの特集です。「突発性難聴」では、10年に1度の頻度で実施されている疫学調査の紹介、病態では、循環障害説・ウイルス説に加えて近年、注目されているストレス応答説に触れていただきました。臨床で述べていただいているように、罹患者数も増加傾向にあり、発症後数か月で固定する特徴を考慮した後遺症への対応も重要になってきます。周辺疾患の論文を含めて、日常の臨床に役立ていただければと思います。

また、「味と味覚障害の最前線」では、長井孝紀先生にご専門の立場から、味覚研究の変遷のなかで味覚がどこまでわかったかについて解説いただき、続いて、味覚の発達と妊娠・加齢による変化、味覚障害の疫学と臨床像、診断の基礎、治療についてご執筆いただきました。ぜひ、ご一読ください。(小川 郁)

本誌は1928年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

編集顧問

佐々木 好久
曾田 豊二
坂井 真

八木 聡明
竹中 洋

編集委員

吉原 俊雄
小川 郁
丹生 健一

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第87巻 第8号)

2015年7月20日発行 (毎月1回20日発行)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

定価：本体2,600円＋税

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710

(担当 西塚・安部)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802 (編集室)

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

(2015年年間購読料 (増刊号を含む13冊, 送料込))
冊子版/通常 38,520円＋税 冊子版/個人特別割引 36,480円＋税
電子版/共有 44,340円＋税 電子版/個人特別割引 36,480円＋税
冊子＋電子版/共有 49,340円＋税
冊子＋電子版/個人特別割引 41,480円＋税

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/>です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/>です。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**[JCOPY]** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

・本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

*「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」は株式会社医学書院の登録商標です。